

Kidswell.Bio

バイオで価値を創造する -こども・家族・社会をつつむケアを目指して-



証券コード：4584

業績予想の上方修正に関する説明資料

2025年3月31日

キッズウェル・バイオ株式会社

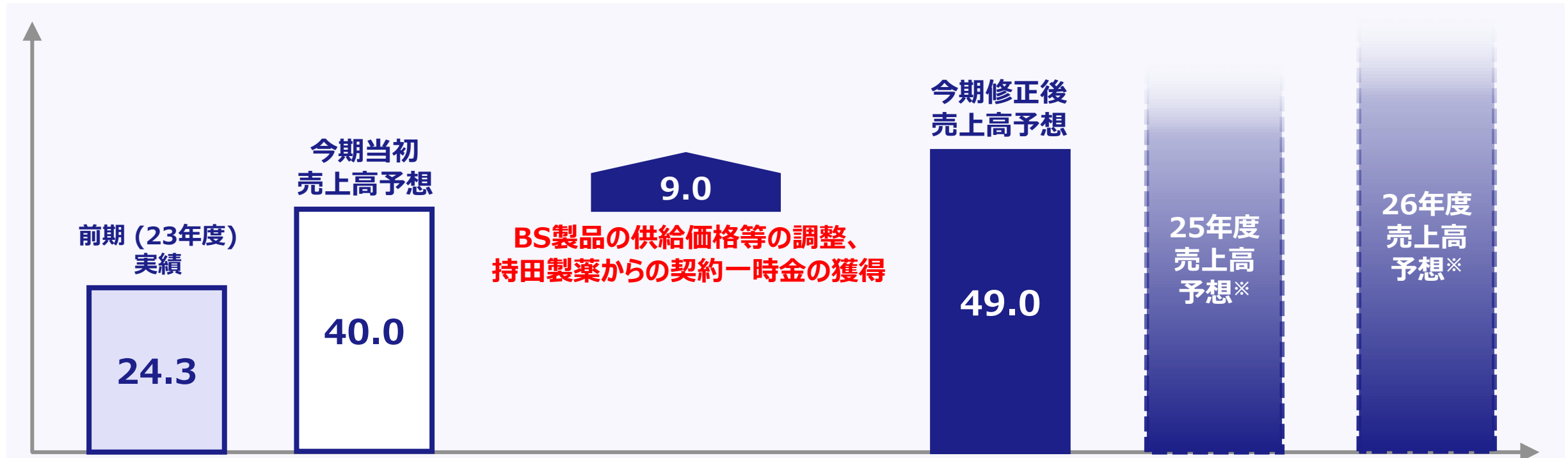
- バイオシミラー事業、細胞治療事業の順調な事業進展に伴って、当社グループの業績（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益）は、昨年11月に公表した予想値を大きく上回る見込み

(単位：百万円)

	前回発表の予想	今回修正後の予想	増減額
売上高	4,000	4,900	900
研究開発費	1,000	800	200
営業利益（マイナスは営業損失）	▲1,000	▲150	850
経常利益（マイナスは経常損失）	▲1,000	▲200	800
当期純利益（マイナスは当期純損失）	▲950	▲200	750

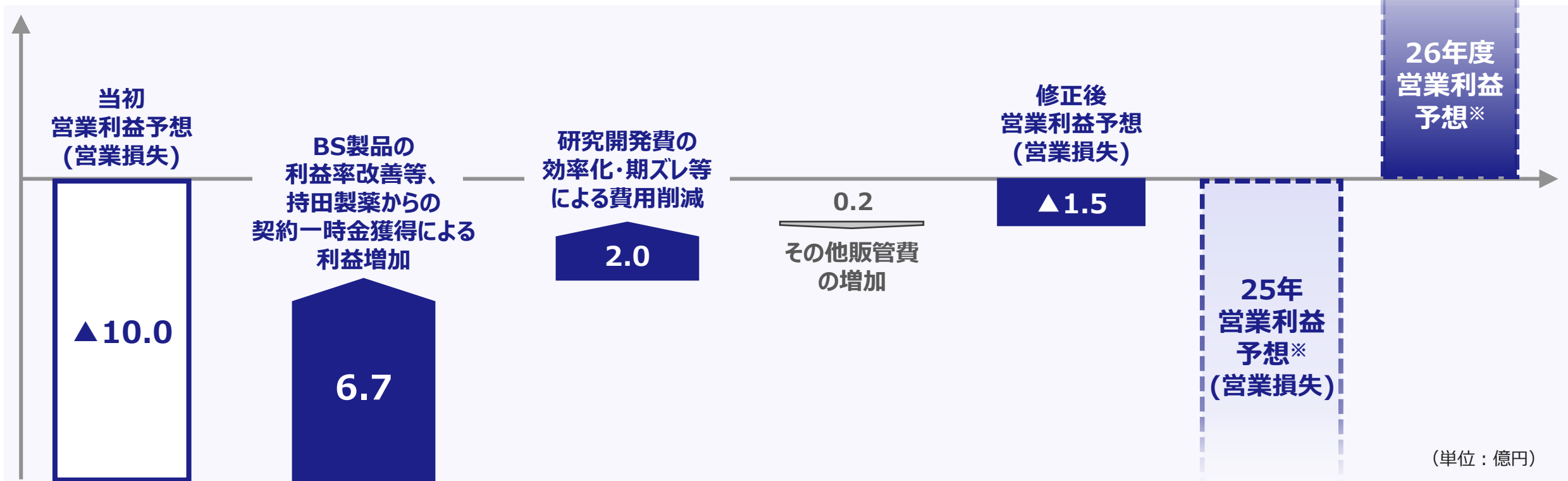
- 今期売上高予想を上方修正
 - ✓ バイオシミラー製品の製造及び納品は計画通りに進んだ一方で、パートナー製薬企業に対する供給価格等の調整により売上高増加
 - ✓ 当社子会社S-Quatreと持田製薬との間で、脳性麻痺及び外傷性脳損傷を対象としたSHEDに関する共同事業化契約を締結し、契約一時金獲得
- 特に需要が旺盛なGBS-007、GBS-010が牽引し、来期以降さらなる売上高の増加を見込む

(単位：億円)



業績予想の上方修正（営業利益）

- 今期営業利益予想も上方修正
 - ✓ バイオシミラー事業におけるパートナー製薬企業に対する供給価格等の調整による利益率改善
 - ✓ S-Quatreと持田製薬との契約締結に伴う契約一時金による利益増加
 - ✓ 研究開発費の効率化・期ズレ等による費用削減
- 来期は一時的に研究開発費の増加を見込むが、利益率の改善に向けたパートナー製薬企業との交渉・調整に継続的に取り組み、26年度には製造原価低減策の効果が現れることで大幅に利益率が改善し営業黒字化を達成予定



(単位：億円)

KIDS WELL, ALL WELL

こどもの力になれること、こどもが力になれること

本資料はキッズウェル・バイオ株式会社（以下、当社という）をご理解いただくために作成されたものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に含まれている今後の戦略・計画、将来の見通し及び その他将来の事象等に関する記載には、本資料の発表時点において合理的に入手可能な情報に基づく当社の仮定、見込み等が含まれます。そのため、実際の業績、開発進捗等は、今後の研究開発の成否や将来における当局の対応、事業パートナーの状況等、現時点では不明又は未確定な要因によって、本資料の記載とは異なる結果となる可能性があります。